

いっしょに 飯南



いいなんちょう

飯南町広報

平成19年11月20日 No.35



11月号

まちの話題 産業文化祭・薬用植物シンポジウムなど

町のうごき・お知らせ など

多くの人で賑わう農産物品評会(産業文化祭)

肌で感じる「生命地域」

飯南町の基幹産業である農林業と教育文化の成果を、皆さんに披露する場として、「飯南町産業文化祭」を開催しました。会場には、広島赤来会の皆さんをはじめ、町外からも多くの方が訪れ、活気のある日となりました。

メイン会場のふれあいホール「みせん」では、町内の文化団体による様々な舞台発表や、作品の展示がありました。屋外には、農産物の品評会や地域の皆さんが出店するテント市があり、訪れた方を楽しませていました。

イベントに訪れた方は、町内にある様々な産業・文化にふれながら、住民同士や町外の方との交流を深めていました。



飯南ブラスウイングの見事な演奏



熱気に包まれるメイン会場

平成19年度
産業文化祭

劇団なないろ「待つ人々」



会場内には文化作品がズラリ



テシト市の出店者からも溢れる笑顔



かかしコンテスト優勝作品

11/11

農産物品評会結果

■グランドチャンピオン賞

- ★穀類の部
【小麦】佐藤敏子さん(上来島)
 - ★根菜類の部
【かぶ】白石正江さん(長谷)
 - ★葉菜類の部
【根深ネギ】石田和久さん(志津見)
 - ★果菜類の部
【パプリカ】馬場彌生さん(上赤色)
 - ★果実・林産物ほか
【りんご】安部凱人さん(赤色)
- 地区別対抗
- ★優勝 長谷・寺沢
 - ★準優勝 小田真木
 - ★第3位 谷
- かかしコンテスト
- ★金賞 「山と田のしおとこ」
JA雲南頓原グリーンセンター
 - ★銀賞 「未来創造図」
角井自治会
 - ★銅賞 「ヤギと子ども」
たんぼぼ(頓原公民館)
 - ★銅賞 「金魚」
JA雲南頓原支店

歴史を感じながら60周年を祝う

11/3 飯南高校

「創立60周年記念式典」開催



服部京子校長

自立・友愛・進取・創造を校訓に、生徒の育成と地域と一体となった教育活動に取り組んでいる飯南高校が、今年度創立60周年を迎えたことを記念して、同校で記念式典が行われました。式典には、同校生徒や卒業生、関係者など約270人が出席しました。

同校は、昭和23年8月に島根県立川本農林高等学校赤名分校として開校し、昭和38年4月に、現在の飯南高等学校として独立しました。昭和44年4月には、頓原分校を統合し、平成13年4月に中高一貫教育推進事業を導入して、現在に至っています。

式典では、服部京子校長が「60周年を迎えられたのは、本校における教育の充実・発展のために、多大な理解と支援をいただいた多くの方々のおかげです。本校は、生徒がよりいっそう勉学に励み、思いやりと感謝の心を持ち続け、広い視野に立って地域社会に貢献できるように、皆さんと共に取り組みたいと思います」と式辞を述べました。

また、生徒を代表して同校生徒会長の岩佐布由香さんが、「60周年を機に、よりいっそう勉学や部活動に取り組む、伝統ある飯南高校を、さらに活力のある学校にしていきます。この先も、立派な伝統が重ねられるよう、全校生徒努力していきます」と決意を述べました。



生徒会長の岩佐布由香さん



11/4 3回 飯南町内対抗 バレーボール大会

頓原中学校と頓原小学校を会場に、町内対抗バレーボール大会を開催しました。今年度は男子の部に6チーム、女子の部に7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

男子の部
優勝 下赤名
準優勝 上赤名
第3位 上市・衣掛団地

女子の部
優勝 佐見・敷波
準優勝 下赤名
第3位 花栗・都加賀

町の代表牛が大健闘 島根県秋の和牛共進会

島根中央畜市場で開催された「種畜共進会」中央子牛共進会に、飯南町内から選ばれた和牛が出品されました。上位入賞者は次のとおりです。

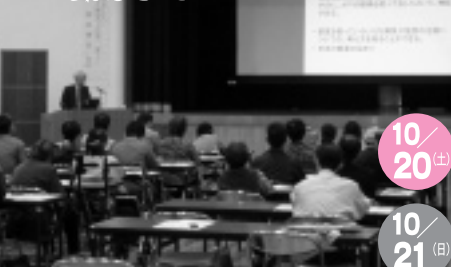
10/28 島根県種畜共進会

- ◇肉用種牛第3区(若雌牛)
1等賞 ひらさかえ号
小野博信さん(真木)
- ◇肉用種牛第4区(若成雌牛)
1等賞3席 あきこ号
津和野保人さん(上赤色)
- 1等賞5席 たけはる1号
奥野義隆さん(野萱)
- ◇肉用種牛第5区(母系牛群)
1等賞次席 こはる号
竹田原謙さん(真木)
- ただけはる1号
奥野義隆さん(野萱)

11/12 島根県中央子牛共進会

- ◇肉用種牛第1区(若雌牛)
2等賞 さつき号
小野博信さん(真木)
- 2等賞 まさこし号
岸野昌士さん(上赤色)
- ◇肉用種牛第2区(若成雌牛)
1等賞9席 ほしひめ号
大塚寛之さん(真木)
- 2等賞 あい1号
伊藤 明さん(上赤色)
- 2等賞 とみひめ1の4号
塚本国蔵さん(上赤色)
- ◇乳質改善共励会表彰
農事組合法人 東ノ原農場

薬用植物シンポジウム in 飯南町



出雲神話の地で「長寿術を学ぶ」

「薬用植物シンポジウム」は、飯南町にある身近な薬草を知り、利用していくことで、健康で豊かな生活を送ることを目的として、2日間にわたって開催したものです。シンポジウムには、町内外から約70人の参加がありました。

初日は赤名農村環境改善センターで、お茶の水女子大学の佐竹元吉客員教授と、広島大学の神田博史准教授による講演会を行いました。

両講師からは、古事記や風土記などの書物に記された、薬用植物の教えについての話や、身近な食生活や食文化から結びつく健康づくりなど、楽しく分かりやすい話を交えながらの講演がありました。

講演会の後は、草木染め体験として、ムラサキ染めに挑戦しました。参加者は、割り箸や輪ゴムを使って、思い思いに模様を付け、ムラサキ染めを楽しみました。

2日目は、県民の森での野外観察会でした。薬用植物の先生や、森の案内人から数多





総務省経営アドバイザーが町の病院事業を指導

中山間地域の医療環境は、医師不足や経営状況の問題など様々な問題を抱えており、町の病院事業も例外ではありません。このような状況から、町は10月22日に総務省経営アドバイザーを招き、町長・院長・診療所長などが助言・指導を受けました。

アドバイザーからの講評(要約)

- m 飯南病院は、改善の余地が多く残っているため、経営資源を有効に使い、損益を改善させていく方法が望ましい。
- m 住民に町の病院を第一義的な病院と認識してもらうために、意識調査をしてニーズを把握し、供給する必要がある。
- m 様々な観点から見て、来島診療所を無くしても、病院事業の収入増は難しいと考えるが、事務機能の一本化等、改善すべき点がある。
- m 利用者のアンケート調査を適宜に実施するなど、住民の声を聞きながら運営すべきである。
- m 今後の施策は、期間・過程・数値目標・責任者を定めて実行することが重要である。

町は今回の講評を受け、病院事業の早期改善に向けた施策に、最大限の努力をしていきます。

町内の有識者等で構成する飯南町各種使用料等検討会議が、町の上下水道使用料に関する審議結果をまとめ、10月17日に町長へ報告書を提出しました。

報告書の主な内容

簡易水道事業
 頓原地域の供用開始区域の加入状況は65%(赤来地域は99%)であり、加入率の向上に努める必要がある。ただし、現状の料金設定では町財政を圧迫してしまつたため、下水道施設の維持管理費相当額は使用料金で補えるような料金体系が望ましい。

この報告書による検討結果を受け、町は今後、適正な使用料金の設定を行い、上下水道事業の健全な運営に努めていきます。

秋の叙勲 瑞宝小綬賞に 片山文雄さん



片山文雄さん(頓原・町区)は、昭和25年3月から平成2年3月まで、中学校教諭として27年間、地域の教育活動に貢献されました。

在職中は、主に英語教育や部活動の指導に力を注がれ、教頭や校長の職に就かれてからは、へき地の小規模小学校教育の特長を生かす学校経営に努められてきました。

退職後は、島根県教育委員会非常勤職員や頓原町社会教育指導員として、地域の教育文化の向上に尽力されました。

おめでとうございます



秋の褒章 黄綬褒章に 後藤英夫さん

後藤英夫さん(頓原・町区)は、昭和33年から家業の建築工業に従事し、今日まで地域にとつて信頼される会社へと努力を重ねながら、堅実な事業所として、経営を続けられてきました。

平成8年5月からは、頓原町商工会の会長に就任し、中心市街地活性化事業への取り組みや、小売り商業の振興など活力ある地域づくりに尽力されました。平成19年4月からは、飯南町商工会会長として活躍されています。

平成19年度 飯南町功労者表彰



上段左より山下さん、飯島さん、塩田さん
 下段左より佐和田さん、山崎町長、那須議長、深石さん

- 11月11日、飯南町保健福祉センターにおいて功労者表彰を行いました。
- 受賞された方は、次のとおりです。
- 民生功労表彰**
- 佐和田静也さん(頓原・町区) 多年民生委員、児童委員として社会福祉の向上に寄与
 - 深石八壽枝さん(頓原・町区) 多年民生委員、児童委員として社会福祉の向上に寄与
 - 農林業功労表彰**
 - 飯島忠さん(下赤名) 多年優良牛の生産に取り組み、畜産振興に寄与
 - 山下量三さん(下赤名) 多年優良牛の生産に取り組み、畜産振興に寄与
 - 塩田政義さん(野萱) 多年赤来町商工会役員として地域経済の振興に寄与

第28回 島根県学校図書館研究大会 開催



頓原小で行われた公開授業

子どもの「活字離れ」が問題となっている現在、地道な取り組みとして成果を上げていく「学校図書館教育」が見直されています。「島根県学校図書館研究大会」は、県内の教職員や学校関係者が集まり、読書を通じた教育に対する情報交換や、研究の場として行われています。

10月31日に行われた同大会は、町内4つの小中学校(赤来中・頓原中・来島小・頓原小)を会場に、「第1回飯石郡教育研究大会」と併せて行われました。学校図書館の成果等を発表する分科会では、県内の小中学校で行われた取り組みの発表があり、多くの情報や意見が交換されました。

各会場では、町内の各学校が実施している図書を使った授業が公開され、授業終了後の研究協議会では、より良い授業に向けて活発な意見が交わられました。

飯南町男女共同参画実施計画を策定

男女共同参画社会の形成は、まちづくりの最重要課題です。町は、3月に策定した「飯南町男女共同参画計画」を推進するために、飯南町男女共同参画推進庁内連絡会を設置し、実施計画を策定しました。

実施計画には、62の項目を設定しており、それぞれに目標数値や達成年度(最長で平成24年度、担当部局を詳細に明記しています。町は、男女共同参



お問い合わせ
 住民課町民生活担当 76-2213
 町ホームページ <http://www.iinan.jp/>

吉岡一壽さんが和牛登録事業功労者表彰を受賞



鳥取県米子市で行われた第9回全国和牛能力共進会において、和牛に関する功労者表彰が行われ、吉岡一壽さん(来島)が登録事業功労者表彰を受賞されました。

吉岡さんは、昭和29年から農業に従事されています。現在に至るまで、赤来町和牛改良組合長や飯石和牛育種組合長、県支部評議員として、地域和牛の増殖推進へ積極的に関与されてきました。

監査事務功労者総務大臣表彰に三島義巳さん



地方自治法の施行60周年を記念して、総務大臣表彰が東京で行われました。この表彰で、三島義巳さん(寺沢)が監査事務功労者総務大臣表彰を受賞されました。

三島さんは、平成6年4月から平成16年12月まで、旧頓原町代表監査員として職務を全うし、監査事務の充実に貢献されました。

雲南地区交通安全大会で表彰

第3回雲南地区交通安全大会が、11月5日に雲南市木次町で開催され、地域の交通安全に貢献された方や、優良運転者への表彰が行われました。

町内で受賞された主な方は、次のとおりです。

雲南警察署長・雲南地区交通安全協会会長連名感謝状
 熊谷聡明さん(頓原・町区)
 安江良夫さん(井戸谷)
 雲南警察署長・雲南地区交通安全協会会長連名表彰
 藤原昌さん(都加賀)
 株式会社後藤建設
 郵便局株式会社頓原郵便局

赤来中・頓原中が「優れた教育活動表彰」を受賞

赤来中学校、頓原中学校の両校は、平成10年度から飯南高校との間で中高一貫教育を目指し、部活動や地域の清掃活動などに積極的な取り組みをしてきました。

その功績が評価され、島根県教育委員会から両校に、平成19年度優れた教育活動表彰が授与されました。

介護予防

第3回

元気をいっぱい もらいました！

通所型介護予防事業から



体操教室

足腰が弱り、歩くのが精一杯でも、「ここに来ると元気がでますよ。だって、みんな同じ！痛いところだらけ……」(笑)。まだまだ、やれますよ。

ひとり暮らしをしていると、何か寂しいことも…
去年参加させてもらって、楽しかったから、今年も期待していたんですよ。
去年に比べて握力が上がりました。習った運動続けてやっていますからね。



口腔ケア教室

栄養バランスの取れたお弁当大勢で食べるともつと美味しいですよ。
調理実習で、久しぶりに包丁を持って、昔にかえったみたいですよ(笑)。
口の中のこと、結構大事なんですね。

これはみんな、参加した皆さんの声です。
この事業は、参加するだけでなく、「ここで身につけたことを自宅でも継続していただく目的で行っています。事業に参加された皆さんは、私たちスタッフに元気とやる気を分けてください。

これからもスタッフ一同、笑顔と一緒に歳を重ねるお手伝いができるよう、頑張っていきます。

お問い合わせ 飯南町地域包括支援センター(飯南町保健福祉センター内) TEL72-1770

こんにちは中山間地域 研究センターです

地域の総合的な土地利用計画づくりに 「農地一筆マップ」の活用を!!

地域研究グループでは、地域の土地利用計画づくりに役立つ農地一筆マップシステムを開発しました。

一筆マップシステムとは?

背景に航空写真を使用できる「地図」、カード形式の「台帳」、一覧表で表示する「一覧」の3種類のモードで構成されています。

このシステムには、次の2つのタイプがあります。
WEB GIS版
インターネットで閲覧や入力・集計等の操作ができます。
「地図太郎」版
安価なソフト「地図太郎」(3,980円)を使用し、地域独自の変更がしやすいシステムです。

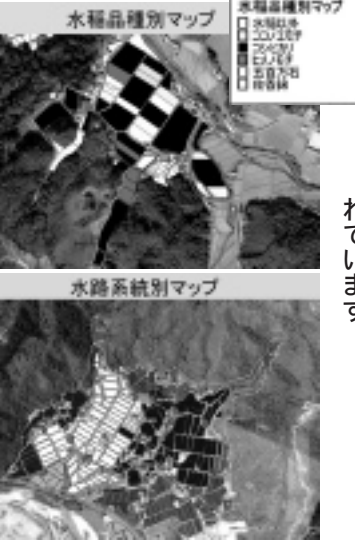
「JVC」取組推進センター

島根県内約100集落(研究モデルを含む)で作成しており、飯南町でも4つの集落営農組織や自治振興組織で取り組まれています。



【図1】 農地一筆マップシステムのイメージ

【写真1】



私たちの地域を紹介します

第19回

上 区

65世帯・230人



荒鹿の剱へ向かう町道

私たちの地域「上区」は、頓原連坦地の東側にあり、沖の郷山(北部から草の城山(南部)まで、南北に広がっている地域です。
様々な世代で活発な活動をし、町外の方との交流も積極的に進め、地域住民からは元気が溢れています。

伝説が残る「荒鹿の剱」

頓原から高野町へ抜ける道にある「草峠」は、出雲国風土記に「荒鹿の剱」として記されています。古来出雲国と備後国を結ぶ重要な路であったことから、後鳥羽上皇が隠岐へ流される際、この道を通ったという伝説が残っています。

新たな交流が期待される「泉川住宅団地」

町外からのUターン者や、若い世代の定住の場として整備されている「泉川住宅団地」は、17区画のうち現在4世帯が家を建て、生活をされています。
地域との交流もあることから、今後は多くの方がここへ移り住み、地域の活性化につ



ながることを期待しています。

片山茂五郎の「琴引泉」

明治時代、頓原村に生まれた片山茂五郎は、塩ヶ口から湧き出る炭酸水を瓶詰めにして、「琴引泉」として販売しました。「琴引泉」は、日本のミネラルウォーターの元祖と考えられています。



片山文雄さん蔵

塩ヶ口の炭酸水は、「ラムネ温泉(旧頓原温泉)」の泉源として、今も有効に活用されています。

短歌俳句

琴峯華俳句会

- * 夜寒の灯ともして共同作業場
- * 曼珠沙華咲いて河川の水清し
- * 葛伸びて棚田棚田の境なく
- * 栗拾い子連れ一家が来たりけり
- * 厨事すべて終りて虫と聞く
- * 早起きて老の日課の菜虫捕り
- * 栗御飯飯はふ夕餉三世代
- * 熱いお茶厚い靴下夜寒かな
- * 親子での腕相撲する夜寒かな
- * 夕すすきたてがみの如ききけり
- * 目醒れば夜寒に布団引き寄せ
- * 読み進む夜寒の本は佳境へと
- * 羽織る物一枚欲しい夜寒かな

赤名短歌会

- * もう一人の自分のごとく少年は子供神楽の素佐之男と舞ふ
- * 人生の寸時にありし食事時我が生みし子を持つて余し居る
- * 子らの声の絶えて久しき校庭に桜一樹が紅葉してあり
- * 次々と農業機械が処分されて広き置場のまた広くなる
- * うす紅の芙蓉が咲けり傳はるは軍歌の一節にありしと思ふ
- * 爽やかな風に風鈴の音澄みて遙かなる陸奥の秋と惚ふ夜
- * すずき穂にそよめる風ももろとも中秋の月と八十路の夫と
- * この秋の農作業すべて終えし今安堵のかたに風の冷たし
- * 夜露霜降りたり銀の道の学校田に感念をみする
- * あざまだきくもり声に栗の「棚つけ千うせ」と裏山に啼く
- * 昨日今日も忘るることの増えにけり今成すことと紙に書きおく
- * ウオーキング赤名峠に見下ろせば梢の間に遠きわが里
- * 進む過疎に町道改良ようやくなりて新築の家が明るむ
- * 草取りは一本一本抜き取ると腹を決めたり地に胡坐かく

十月例会詠草

- 岩佐 恒子
- 佐々木りく子
- 澤田久美子
- 本間 麗子
- 安部 教子
- 貝森フミエ
- 石田フクエ
- 門所 詠子
- 源 光子
- 三島 久恵
- 日高美代子
- 難波 幾子
- 澤田 勝登
- 中村三四二

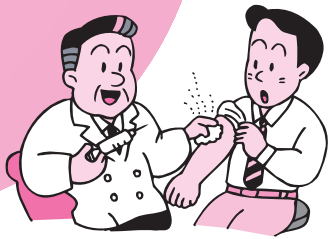
会員作品抄

- 石田シヅカ
- 奥野 王貴
- 垣内 良野
- 片山 素文
- 庄司あさの
- 林 勝子
- 原 コウ
- 張戸ユキ女
- 政本 進美
- 源 雨光
- 森 征子
- 山崎智恵美
- 垣内 峯雅

インフルエンザに注意を

町内医療機関で予防接種実施中

- 接種時期
 - 和田医院 12月28日(金)まで
 - 来島診療所・飯南病院 12月21日(金)まで
- 持参品
 - ※各医療機関・役場窓口へ備え付けてあります。必ず記入して持参してください。
- 料金
 - ▽64歳以下 30000円 (12歳以下は2回分の金額)
 - ▽65歳以上 10000円
- ※保育所や、小・中学校の児童・生徒は、昨年度から医療機関での個別接種になっています。



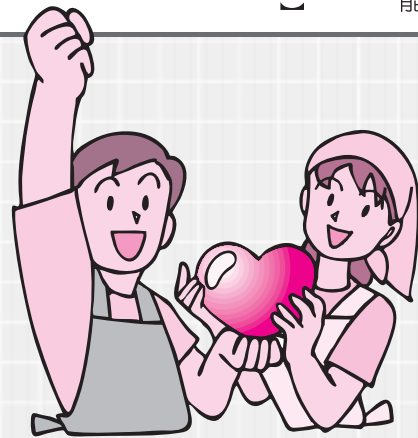
- 飯南病院(TEL72・0221)
 - ▽接種時間
 - 小児科(対象者は6カ月児以上) 月・木曜日10時30分～11時30分
 - 一般(対象は4歳以上) 月・金曜日14時～16時
 - ※予約が必要です
- 来島診療所(TEL76・2309)
 - ▽接種時間(対象者は4歳以上)
 - 月・水・木曜日9時～12時 (月・水曜日は16時～17時可能)
 - 火・金曜日13時30分～17時
 - 谷出張診療 火曜日9時～11時30分

年末年始を上手に過ごしましょう

「糖尿病教室」参加者募集中

年末年始は、食べ過ぎや飲み過ぎにより、最も食事のコントロールが乱れる季節です。糖尿病の人にも「糖尿病教室」で安心して食べられるおせち料理の作り方・食べ方のポイントを学び、年末年始を上手に乗り切りたいです。

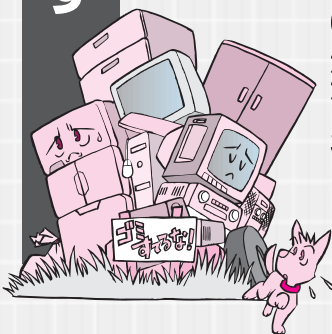
- 日時 12月4日(火) 9時30分～13時30分
- 会場 保健福祉センター
- 主な内容
 - ・お正月料理のフンポイントアドバイス
 - ・調理実習
- 持参品 エプロン、健康手帳、糖尿病手帳、茶碗
- 参加費 500円
- 定員 20人
- 申込期限 11月26日(月)
- お問い合わせ
 - 飯南病院 TEL72・0221
 - 保健福祉課保健担当 TEL72・1770
 - 来島保健センター TEL76・3800



野焼きは法律で禁止されています

野外での廃棄物の焼却は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されており、罰則の対象になります。ただし、次の場合は認められています。

- 農業、林業または漁業を営むため、やむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却(例)稲わら、刈り取った草など
- 風俗習慣上、または宗教上の行事を行うために必要な



不法投棄は犯罪です

最近、町内で不法投棄の事例が増加しているため、監視等の強化を行っています。不法投棄は廃棄物処理法違反として、5年以下の懲役か1000万円以下の罰金、またはこの両方が科せられることがあります。法人の場合は、1億円以下の罰金の対象になります。

■お問い合わせ
住民課町民生活担当
TEL76・22113

お知らせ INFORMATION

住民基本台帳の閲覧状況を公表します



改正住民基本台帳法が平成18年11月に施行され、住民基本台帳の閲覧が個人情報に配慮した制度になりました。この法改正では、透明性を高めるため、閲覧者の氏名や内容を年1回公表することが定められています。飯南町の閲覧状況は、次のとおりです。

■住民基本台帳の一部(写し)閲覧状況 (平成18年11月1日～平成19年10月31日)

閲覧年月日	閲覧請求者	閲覧目的	閲覧対象者および対象地域
平成18年12月6日	防衛庁自衛隊島根地方協力本部	自衛官の募集に伴う広報	平成元年4月2日から平成2年4月1日生まれの男女、全地域

ご存知ですか?

母子寡婦福祉資金貸付制度

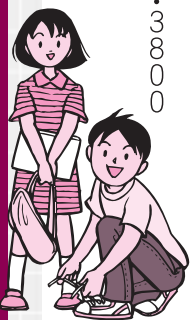
島根県では、母子家庭および寡婦を対象に、新たに進学(平成20年4月)される生徒の就学費用にかかると資金の予約貸し付けを行っています。

- 資金の種類
 - ▽修学資金(高校、高専、専修学校、短大の大学の授業料などの修学費用)
 - ▽修業資金(知識技能を修得するのに必要な経費)
 - ▽就学支度資金(入学金・制服など、就学等の準備に要する費用)
- 申込期限
 - ▽高校へ進学する生徒 1月31日(木)
 - ▽大学へ進学する生徒 2月中旬
- ※期限が過ぎても申し込みはできますが、できるだけ早めにお願います。※貸付は、いずれも無利子ですが、連帯保証人(一人)が必要です。
- 問合せ・申込み先
 - 飯南町福祉事務所福祉担当 TEL72・1773
 - 来島保健センター(母子自立支援員) TEL76・3800

放送大学学生募集 平成20年度 4月入学生

放送大学って何? 放送大学は、すべての人が大学の授業を受けられるよう、自宅のテレビで授業を受ける正規の通信大学です。興味のある1科目から学習可能です。

- 出願受付
 - 平成19年12月15日(土)～平成20年2月29日(金)
- 募集学生
 - ①全科履修生(4年以上在学し学士の学位を習得)
 - ②選科履修生(1年間在学)
 - ③科目履修生(6カ月間在学)《大学院》
 - ④修士選科生(1年間在学)
 - ⑤修士科目生(6カ月間在学)
- 資料請求お問い合わせ
 - 放送大学島根学習センター TEL0852・228・5500



あこやかに 10月届出分

新生児 届出人 地区
荒金 葉苑 智之(志津見)
森口 優 寛 (上赤色)

やすひかに 10月届出分

お名前 親族 地区
岡田 政博様(83) 慎司(真木)
堀越 スエコ様(85) 勝幸(上赤色)
安部 秀利様(95) 孝志(上赤色)
原 カブエ様(75) 一夫(佐見)
原田 ゼト様(89) 利夫(都加賀)
名原 ミツ工様(88) 肇(長谷)
山下 哲夫様(93) 博正(上赤色)
安部 タケ様(87) 淳一(野萱)

今月の表紙

町民の皆さんが丹精込めて育てた「自慢の農産物」を集め、11月11日に「農産物品評会」を行いました。産業文化祭に合わせて開催したこの品評会には、各地域から約300の出品があり、生命地域にふさわしい見事な野菜や果実などが並んでいました。町外から訪れた方に好評で、品評会の後に実施した即売会では、並べられた農産物があっという間に完売してしまいました。

まちのスケジュール

2007 12月
平成19年

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報 いのち 11月号

町の人口5,897人(前月比+7人) 男性2,780人 女性3,117人
世帯数2,170戸

日	月	火	水	木	金	土
11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	1 □ 保育所お楽しみ会・地域開放日 (赤名・桜ヶ台) □ 赤来中修学旅行 ~4日(沖繩県)
2 □ 来島小学習発表会 * 志々地区体協卓球大会 (志々トレセン)	3 * スマイルりんご (来島保健センター)	4	5 * 軽体操 (保健福祉センター) * 育児相談 (保健福祉センター)	6 □ 来島小盲導犬とのふれあい体験	7	8 □ 保育所お楽しみ会・地域開放日 (来島・さつき) □ 頓原中PTA授業公開日
9 * しめ縄づくり (赤公:農林会館)	10 * おしゃべり広場 (保健福祉センター) * 行政相談 (来島基幹集落センター)	11 * 軽体操 (来島基幹集落センター)	12	13 * 乳児・1歳6ヵ月児健診 (保健福祉センター) * フッ素塗布 (保健福祉センター)	14	15 * 琴引フォレストパーク スキー場営業開始
16	17 * スマイルりんご (来島保健センター)	18	19 * 軽体操 (赤名改善センター)	20 * 自治区長連絡会議 (保健福祉センター)	21 □ 各保育所クリスマス会 □ 小中高2学期終業式 * クリスマス料理教室 (来公:来島基幹集落センター)	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28 * 官公庁仕事納め	29
30	31	1/1 元旦 * 元旦マラソン (来公:頓原公民館前~)(志公:さつき会館前~)	1/2	1/3	1/4 □ 保育所保育始め * 官公庁仕事始め	1/5

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原	7日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	2日 4日 22日 24日
来島	17日 19日
谷	4日 24日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頓原	19日(水)
赤来	26日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	25日(火)	10日(月)	
八神連坦地	27日(木)	12日(水)	
志々・頓原の連坦地以外	26日(水)	11日(火)	
赤名連坦地	17日(月)	3日(月)	
来島連坦地	19日(水)	5日(水)	
赤名・来島の連坦地以外	18日(火)	4日(火)	